

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
18・4・21(土)
南NEWS no 10

子どものしあわせ 4月号

父母と教師を結ぶ雑誌より
日本子どもを守る会編 本の泉社

親も、先生も、保育士も共に育ち合う

「ただいま」

「はい、お帰り」

子どもが学校から帰ってきました。子どもは目を輝かせ小躍りさえています。母親はこれを目撃しキャッチします。

「学校で何か楽しいことがあったの？」

「うん、今日の国語の時間、先生の話がゆっくりゆっくりでとてもよく分かったの。僕たちみんなの考えていることも発表したよ。それで友だちの発表も一つ一つ聴いたら物語の中の主人公の気持ちもよく分かったんだ。楽しかった。嬉しかったよ」

この母親は、自分の子が授業の中で学級の友だちと共にポイントとなる文を理解したことがとても嬉しいのです。この日母親は担任と学校への信頼を深めたに違いありません。

学校でも園でも、先生と親はいつも対等・平等でありたいものです。お互いの信頼と対話で建設的に、子どもが生き生きとする学校を創りあげていけば、きっと厳しい状況の中でも困難を乗り越えていけると信じています。

高橋 栄 日本子どもを守る会会長

子どもを中心に、みんなでサッカーを楽しみながら、子どもも大人も共に育ち合っていきたいですね。
南のアンパンマン



練習試合 4年生

2018/4/14 会場：七国小学校

〇めあて：

声を出す、周りを見る、スペースへドリブル

みなみ野さんの5年生からのお誘いで練習試合を行いました。南は4年生チームも参加しました。20分×2本を行いました。

〇1 試合目 vs みなみ野 2 0-2

相手コーナーキックからの2失点。終了後に矢上代表から守り方を教えていただきました。しっかり練習して次の試合では実践しましょう。

〇2 試合目 vs みなみ野 3 1-0 得点者：レオン君

開始1分、早速左MFレオン君が強烈なシュートを放ちます。CMFアイル君のスピード豊かなドリブルは5年生の試合でもチームの大きな武器となります。8分、アイル君が右サイドをドリブルで切り裂きゴールライン際まで運び

中央のトップに入ったマサヤ君へプルバック。少しだけ合わずにシュートに行きませんでした。ハーフタイムに谷口コーチから話してもらった攻撃の形でチャンスを作りました。更に10分にもアイル君が右サイドを再び突破。中央に移動した右MFのシン君に低いクロス。トラップから相手選手を切り返してかわそうとしましたが、引っかけたてしまいました。13分、アイル君のみたびの突破を起点に相手ゴール付近でボールを拾い続けます。そして中央に来た

浮き球をレオン君が胸トラップ。自分のシュートポイントまでボールを呼び込み強烈ボレー！ゴールに突き刺さりついに先制！！このビューティフルゴールが決勝点となりました。

3人のCBも活躍。左CBリオト君は終了間際の二人抜きのドリブルや簡単に奪われることのなくなったキープ力が光りました。右CBのセナ君はつるべの動きを大変意識していました。対面の相手選手のマークもできていました。CBのカイト君は最後の砦となり何度となく裏に抜け出てくる相手選手を止めました。止めるだけでなく突破力を生かして前線まで持ち上がり相手の脅威となっていました。

試合前に中村コーチからタイヨウ君とマサヤ君がゴールキーパーの練習を受けました。この試合はタイヨウ君がゴールキーパーに入りましたが、ペナルティエリアいっぱい幅広くカバーしピンチを防いでくれました。ゴールキックの精度もよく、考えて蹴っていたのが良かったです。



5年生相手に臆せず力を出し、いいゲームをしました。2試合通してディフェンス時に数的優位を作り、二人ではさみ三人で囲んでボールを奪うシーンが多く見られました。今後は攻撃時にボールを持っていない選手のサポートの意識、突破力アップ、場面によりターンを使う、コーチングの声を出すなどを課題として練習で取り組んでいきましょう。

by 加藤コーチ

